



平成31年

菊陽町消防出初式

菊陽町消防出初式が1月20日、菊陽杉並木公園ふれあい広場で行われました。

雨天のため、幼年消防クラブによる分列行進などの披露は中止となりましたが、優良消防団員の表彰、消防団員による分列行進、通常点検、標的倒しは予定どおり実施されました。成績は次のとおりです。

- 規律服装の部
 - 優勝 第5分団
 - 2位 第4分団
 - 3位 第3分団
- 機械器具の部
 - 優勝 第5分団
 - 2位 第1分団
 - 3位 第2分団
- 標的倒しの部
 - 優勝 第5分団第4班(中尾)
 - 2位 第4分団第2班(鉄砲小路)
 - 3位 第4分団第4班(馬場)

- 1 通常点検で団員の規律などを審査
- 2 全種目で優勝を果たした第5分団は分団長を胸上げ
- 3 ずらりと並んだ積載車
- 4 慣れた手つきでポンプを操作
- 5 ホースを担ぎ急いで火点へ
- 6 2カ所の火点を速やかに「消火」
- 7 ずらりと並んだ消防団員
- 8 矢野団長による訓示
- 9 機械器具の整備状況などを消防署員が審査

表彰者名簿(敬称略)

■ 熊本県消防協会長定例表彰
功績章

- 第1分団 土田啓史、中村良二
- 第2分団 西本浩助、矢野哲也、矢野博隆
- 第3分団 野田司
- 第4分団 梅田修史、酒井直輝
- 第5分団 上野龍正、丸林雄二

- 第1分団 後藤博和、酒井俊一郎、矢野貴志、西岡伸祐、松村憲治
- 第2分団 内村有伸、末吉勝、橋本栄咲
- 第3分団 津留祐也、吉岡孝誠、加賀山茂樹
- 第4分団 別府卓郎、原田力、大山和寿
- 第5分団 前田寛徳、村上省吾

■ 熊本県消防協会菊池郡支部長定例表彰

退職消防団長感謝状 有村英敏
優良消防分団表彰 第4分団
優良消防団員

- 第1分団 鍋島祐介、小牧宏多、本田孝司、川端白晃
- 第2分団 田崎彰久、阪本洋史
- 第3分団 西住賢二、野尻剛司、矢津田哲也

第4分団 渡邊千博、橋本真司
第5分団 後藤寿徳
本部機動隊 加茂野紘一

■ 菊陽町長定例表彰

退職消防団長感謝状 有村英敏
優良消防団員

- 第1分団 大塚裕一
- 第2分団 森和史、阪田良太、菊池隆太、河北晃幸、若杉幸平、西本博巳、西本佳史
- 第3分団 大山佑太郎、山本茂樹、相馬弘和、藤島友太郎
- 第4分団 平松賢志郎、村上貴大、富田真幸、吉岡正希
- 第5分団 上野健成、坂本博臣、相馬典将、丸林孝郎

■ 消防庁長官表彰(銀杯)

勤続25年以上退職消防団員
第4分団 吉田光一郎
勤続15年以上退職消防団員

- 第2分団 阪本優
- 第3分団 富永博文、矢野尚
- 第4分団 松永純一、後藤哲男、江藤洋史、江崎隆継
- 第5分団 堀川浩平、紫藤光雄

消防団員募集!

消防団の活動

消防団は、消防組織法に基づいて全国の市町村に設置される消防機関です。消防団員はそれぞれ自分の仕事を持ちながら、地域防災の担い手として地域に密着して活動しています。住民の安全と安心を守るという重要な役割を持ち、火災などの事態に備えているいろいろな準備をしています。

また、近年は女性の消防団員も増加しており、火災予防や応急手当の普及啓発などでも活躍しています。

■ 平常時の活動

① 消火・防災訓練

火災現場での消火を想定した訓練(放水活動)を行っています。各地域で開催される防火訓練にも積極的に参加します。

② 救命講習会

救急車が到着するまでの応急手当の仕方や、AEDの使い方、けがをした人や急な疾病で倒れた人への対応方法などの講習を受講しています。

☎ 総務課 交通防災係 ☎ (232) 2111



③ 防火啓発活動

町内を巡回して防火指導などの啓発活動を行っています。また、災害時に救護が必要な人を把握することも重要な役割です。

■ 災害時の活動

① 消火活動

火災の際には、自宅や職場から現場に駆けつけて消火活動を行います。消防隊員よりも先に現場に到着することもあるため、初期消火や消防隊員の後方支援などをその場に応じて展開します。

② 捜索・救助活動

災害の際には、地域を知り尽くした消防団の捜索・救助活動は大きな力になります。災害発生直後から地域と連携し、捜索・救助活動や避難誘導を行います。

③ 水防活動

風水害の際には、河川などの警戒や土のう積みなどを行います。また、住民の避難誘導や救助を行うとともに、災害復旧作業も支援します。